

防府消化器病センター

一般財団法人



2月

いてふ

Message from our Director

ICHO-No.33 2020

小児の救急医療体制について

病院長 三浦 修

山口県内の医師とくに小児科医師の数は全国的にも少なく、宇部・小野田医療圏以外の県内4医療圏はいずれも少数区域あるいは少数区域に準じる区域として取り扱われています。小児の救急医療を担保するために、県内各医療圏では医療機関と医師会、行政が工夫し合い、小児科医や内科医が日々汗を流しています。

現在、小児の夜間救急医療体制を補完する役割として「#（シャープ）8000番」という制度があります。これは、毎日夜間（19時から翌朝8時まで）専任の看護師が電話で応対し適切な助言を行うという制度で、診療や治療は行いませんが、医療機関を受診した方がよいかどうか迷うときなどに相談に応じるという制度です。核家族化が進み、以前は親や祖父母の知識や経験に頼っていた子育ても、若い夫婦にとっては未知数のことが多く、この制度は一つのセーフティネットになっています。防府市では、本年2月より山口市の山口赤十字病院内に「山口・防府地域夜間こども急病センター」を開設します。従来の山口市、山口市医師会、吉南医師会、山口赤十字病院が行っていた小児救急医療体制に、防府市と防府医師会が加わる形での発足となり、毎日19時から22時までの間、0歳から中学生までの比較的軽症の初期内科疾患が対象となります。

小児を含めた救急医療体制を維持することは、それぞれの医療圏にとって非常に大きな課題と言えます。限られた医療資源の中で地域医療を守るためにも、市民の皆様が「#8000番」のような制度を積極的に利用しつつ、並行して医療機関への適切なかかり方を理解して頂く必要があります。



1年間を振り返って

肛門外科部長 宇都宮 高賢

昨年1月に着任以来、月、水、金の3日間を外来診察と手術を施行してきました。その間、肛門外科医として竹尾先生と兼清先生の2人に参加していただき、痔核、裂肛、痔瘻手術233例、硬化療法129人を経験していただきました。防府胃腸病院も大腸肛門病学会と臨床肛門病学会の指導病院の認定もとることができました。肛門手術は、手術半分、術後半分の治療で治ってきます。手術がうまくいっても術後治療に失敗すれば患者さんを苦しめるだけです。なので気の休まる暇はありません。ある統計によると日本の医療施設に従事する医師は31万1963人であり、肛門外科医は428人とどまるとの報告があり、圧倒的に肛門外科医が少ないのが実情です。肛門外科医の平均年齢も60歳と言われており若い先生に早急に引き継ぐ必要性にせまられています。肛門の解剖をイメージ的には知っていても診察できないのが多いのです。私たちが、診断するのと消化器外科医の診断するのとは大きな違いをしばしば経験します。大腸肛門病学会の専門医を持っていても肛門を知らない、診察できない医師が多いのも実情です。従って大腸肛門病学会では肛門の専門医はⅡbとして区別しています。肛門疾患に悩む患者さんは多いのですが、それに対処できる医師は少なく、さらに多くの肛門(外科)医を育てないといけないと実感しています。



宇都宮 高賢 医師

日本外科学会: 専門医

日本大腸肛門病学会: 専門医、指導医

臨床肛門病学会: 技能指導医

日本レーザー学会: 専門医、指導医

輸血用血液製剤の取り扱い研修会を開催

医療安全管理者 平井美香

2017年3月に厚生労働省「血液製剤の使用指針」が約10年ぶりに全面改訂され、「血液製剤の使用指針」が盛り込まれました。当院でも指針に則り血液製剤を使用しており、医療安全研修の一環として昨年12月に山口県赤十字血液センター主催の院内研修を2回開催しました。

研修内容は、「輸血用血液製剤の種類と特徴」、「輸血の実施にあたって: 輸血の準備、患者の観察、記録の保存」に関する講義と、「輸血セットの取り扱い」、「血小板製剤の外観確認」の実技でした。当院でも赤血球製剤、血漿製剤、血漿分画製剤を使用することが多く、60分間の研修でしたが、安全な輸血用血液製剤の取り扱いを再確認することができました。今回の研修で学んだことを活かし、今後も安全かつ適正に輸血製剤を使用していく所存です。



健康公開講座のご案内

今年最初の健康公開講座は記念すべき第130回を迎えますが、今回は曹洞宗の勝光寺ご住職である南慧昭先生にご講演いただきます。

サラリーマンを定年退職され、曹洞宗の修行を積まれ、悩める人たちの心に「ほっとする時空をあたえよう」と故郷の大分を中心として、九州各地から全国へむけて活動されています。日本人が忘れかけている大切なことを教えて頂けるひとときとなりそうです。皆様どうぞ足をおはこびくださいませ。



第130回 健康公開講座 2月28日(金) 19:00~20:00 アスピラート3F 音楽ホール

「こころの健康 ～仏心は歌心～」 講師 南 慧昭 先生

院内コンサート

New Year Concert

新しい年を迎え、1月23日(木)にニューイヤーコンサートを開催いたしました。院内コンサートも回数を重ねて参りましたが、新春の開催は今回が初めてです。

このたびは、おなじみのEclatのお2人に加えて、グローバルにご活躍中、バンドネオン奏者の仁詩さんにおいでいただきました。アメリカで開催された【チェ・バンドネオン・コンペティション】で2018年と2019年連続で第2位に輝かれた逸材です。

バンドネオンはアコーディオンに似ていますが、異なる楽器で管楽器に属しているようです。その音色は独特で、熱い想いも切ない想い同時に表現しているような不思議な響きでした。コンサート会場はおいでいただいた皆様の熱い拍手につつまれました。またいつか演奏していただける日を楽しみに。



次回は4月2日(木)スプリングコンサート開催予定です。Eclatと琴の美しい響きが再び！乞うご期待。

Renkei

地域医療連携・相談室より

当院は、山口・防府圏内の2次救急を担っています。過去5年間における救急車で来院患者数をみると、2014年度に比べ2018年度は404件と約2倍の患者数となっています。

今後も地域の救急医療に貢献していきたいと考えています。

当院での過去5年間における救急車で来院患者数の推移



外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤原 9:00~	三浦	三浦	藤原 9:00~	三浦	交代制
	2診						
	3診	三浦	竹尾	柿本	三浦	竹尾	交代制
	5診	柿本		竹尾	竹尾		
	6診			鴨打	鴨打	柿本	
	肛門外科	宇都宮		宇都宮		宇都宮	
午後	1診	柿本(※1)	休診	鴨打(※1)	休診	休診	休診
	肛門外科	宇都宮(※2)	休診	宇都宮(※2)	休診	宇都宮(※2)	休診

	診療日時	受付時間	診療時間
平日	午前	8:00~11:00	8:30~
	午後(月・水)	13:30~16:30	14:00~
土曜日	午前	8:00~11:00	8:30~

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 肛門外科：午後は手術等が中心となりますので、外来受診については当日お問い合わせください。
土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。
出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。
担当医が不在の場合は代わりの医師にて診療を行います。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL : 0835-22-3339 (代表)

H P : <https://www.hofu-icho.or.jp>



■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス 2分 (防府市役所前下車)

または JR 防府駅より徒歩 10分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから 10分

Editorial Note

節分と立春。思いを新たにするありがたい機会が再び参りました。新年を迎えて早ひと月、皆様いかがお過ごしになりましたか。この冬は、地域的に豪雪に見舞われたところもあるかと思いますが、概ね暖冬で、この度の寒波で久しぶりに痺れています。表紙を飾っているのは以前降雪のあった年の当院の遠景です。暖冬とはいえ、これから2月、まだまだ寒い日は続きます。ウイルスはこの寒い時期に元気になります。皆様、インフルエンザにも新型コロナウイルスにも感染しないよう、栄養と休息を十分に、感染予防に努めましょう。 事務局長 栗林左知